



# マカオ政府観光局 ニュースリリース

Macao Government Tourism Office-Japan | News Release

関係者各位

2020年5月12日

【5月12日更新】マカオ入境規制と現地情報について

## <コロナ禍脱却に向けて>

全世界が新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて取り組んでいる中、マカオでも引き続き最善の防疫対策が講じられております。マカオでは4月9日に45例目の感染確認以降、33日もの間、新規感染者は確認されておらず、昨日の確定値では回復者数が累計42人になりました。現地では運休となっていた交通機関が再開、入境規制が一部緩和されるなど、コロナ禍からの脱却に向けて着実に前進しています。

## ■港珠澳大橋シャトルバス 減便体制で運行再開

	HZMB 香港→マカオ	HZMB マカオ→香港
1便	10:30	10:30
2便	12:00	12:00
3便	14:00	14:00
4便	16:00	16:00
5便	18:00	18:00
6便	20:10	20:10

新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月から運休となっていたマカオ・珠海と香港を結ぶ港珠澳大橋(HZMB)のシャトルバスが、5月8日(金)から減便体制で運行を再開しました。

減便運行の時刻表は左記の通りです。

参照：港珠澳大橋穿梭巴士

[https://www.hzmbus.com/news\\_detail.html?id=178#](https://www.hzmbus.com/news_detail.html?id=178#)

※マカオ～香港・深圳を結ぶフェリーは引き続き運休中。

## ■中国本土からの入境規制 一部緩和へ

「新型コロナウイルス感染症防疫期間における旅行者へのマカオ入境規制」の措置が継続して取られている中、5月11日(月)午前6時から中国本土籍のマカオ外地就労者身分証(ブルーカード)保持者の入境規制が一部緩和されました。下記の条件を満たすと、指定施設における14日間の医学隔離とマカオ入境時の医学観察免除で入境が可能となります。

### 条件

- ・ 珠海市戸籍または珠海市居住証を保持
- ・ 現地衛生当局または珠海市認可施設が7日以内に発行した「新型コロナウイルス核酸検査陰性証明書類」を保持
- ・ マカオ健康コード(スマートフォンの特設サイトで健康状態、新型コロナ感染者との接触歴、14日以内の渡航歴を入力して三段階の審査結果が表示される)でのグリーン(通行可)表示

海外および香港・台湾からマカオを訪れる渡航者に対しては、引き続き入境禁止措置がとられています。入境規制詳細は[こちら](#)、またはQRコードをスキャンしてご覧ください。

